

e ランニング研修レポート

教科・領域	家庭科・衣生活
授業タイトル・ 単元名等	世界の衣服を調べよう・衣服のはらたきを理解する
対象学年	中学2年生
実施場所	コンピューター室
ICT 活用授業の 内容	<p>授業のねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な気候にあった、衣服があることを知る</li> <li>・衣服のはたらきを理解する</li> </ul> <p>授業の流れ</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①日本の生活の中で、着用している衣服を発表させる。             <ul style="list-style-type: none"> <li>* 制服・体操服・私服・浴衣・着物などが例としてあげられる。</li> </ul> </li> <li>②気候によって、衣服の着用の仕方の違いを発表させる。             <ul style="list-style-type: none"> <li>* 夏は半袖、冬は重ね着をするなどが例としてあげられる。</li> </ul> </li> <li>③日本では四季の気候によって、衣服が違ったり、着物といった和服があるが、世界にはどんな衣服があるのかをインターネットで調べさせる。 班によって、アジア・ヨーロッパ・南米・北米・アフリカ・オセアニアなどにおいておく。             <ul style="list-style-type: none"> <li>* インターネットを使用する際の注意点を指導する</li> <li>* できるだけたくさんの衣服を調べ、プリントアウトさせる。</li> </ul> </li> <li>④その国では、なぜその衣服を着ているのかを調べさせる</li> <li>⑤調べたことを模造紙に貼り付けまとめて、発表をする</li> </ol>
活用する ICT メ ディア	・パソコン、プリンター
活用するコンテ ンツ等	<p>疑問に思うこと、知りたい事をインターネットの検索機能を利用することで簡単に情報収集することができることを知る。</p> <p>国によっては、資料がない場合もあるのでインターネットを活用することで調べることができることを知る。</p> <p>気候の違いによっては、衣服や布を身に付ける方が涼しい国もあるなど、日本の衣服との違いを知る。</p>